

牛女坂

飯島由利子歌集



炸叢書第六七篇

牛女坂

飯島由利子歌集

現代短歌社



歌歴

飯島由利子（いひじま ゆりこ）

- 平成元年 水門短歌会入会（選者、編集発行人を経て平成26年終刊）
平成5年 島木赤彦研究会入会 事務局長を経て現在、常任委員
平成8年 日本歌人クラブ入会（北関東地区委員を経て平成22年退会）
平成11年 歌文集『犬の影』出版
平成12年 歌集『明日よりあすへ』出版
平成13年 第1回島木赤彦文学新人賞受賞（歌集『明日よりあすへ』）
平成15年 『西』短歌会創設、代表
東葛毎日新聞歌壇選者（平成20年まで）
平成18年 『西』短歌会アンソロジー第1集出版
平成21年 炸短歌会入会 現在、編集同人
平成22年 千葉県鎌ヶ谷市民短歌会講師、現在に至る
『西』短歌会アンソロジー第2集出版
平成25年 第26回赤彦忌にて講演
平成27年 長野県カルチャーセンター講師

歌集 牛女坂

炸叢書第67篇

平成27年5月16日 発行

著者 飯島由利子

〒300-1217 茨城県牛久市さくら台1-57-17

発行人 道具武志

印刷 (株)キャップス

発行所 現代短歌社

〒113-0033 東京都文京区本郷1-35-26

振替口座 00160-5-290969

電話 03(5804)7100

定価2800円（本体2593円＋税）
ISBN978-4-86534-089-1 C0092 Y2593E

目次

しばし騒げる	—牛久沼—	九
河童の小川芋銭		三
神の稲田	—苗場山—	一六
出で湯の朝		一九
一詞一字追ひたり	—金田千鶴—	三三
歌ひつくさば	—三ヶ島霞子—	三五
夢にうなさる	—異動辞令—	三七
座の端に		三〇
日日あわただし		三三
利根の大橋		三六
また夢に頭つ		三八
短期大学、閉学近し		四一
弥生の台北		四三

そこ退けそこ退け

天狗棲むとふ — 伯耆大山 —

赤彦生ひ立ちし里

紫の花に飾られ

追はむとするも — 不安定狭心症 —

まさかの転倒

黒き鮎の眼

業務異動

うつくしま花街道

河童、幻想

平家の隠れ里

藍の花咲く — 高田正彦工房 —

火の島 — 八丈島 —

四七

五〇

五三

五五

五八

六一

六三

六五

六八

七一

七三

七五

七八

神の賜物	九〇
マリリン・モンローの唇	九三
コクーン歌舞伎	九六
ホームステイ — スイス —	一〇二
エクスタシー	一〇八
鎖重たし	一一二
木食義見上人	一二六
女化が原伝承 — 蛇喰古墳 —	一三〇
女化が原伝承 — 開攀 —	一三四
牛久の狐の物語	一三八
余震起こるや	一三三
木下蠡街道	一三七
赤き大地 — シンガポール・マレーシア —	一四二

弘法の浜	—伊豆大島—	一四五
ひかり失すなく	—堀内卓—	一四九
神住まふ島	—沖繩—	一五四
稀勢の里寛		一五八
女化が原伝承	—牛女坂—	一六三
女化が原伝承	—牛久シャトー—	一六七
何のこともなく		一七三
毬がお池へ落ちました		一七六
けふ赤彦忌		一七九
北アルプス鷲羽岳		一八三
火の花の爆ず		一八八
ふたたび夫と	—ジジ—	一九三
交換日記		一九九

〈駒形どぜう〉	二〇一
武相莊 — 白洲次郎、正子息づく—	二〇四
オレ！フラメンコ	二〇八
夕焼けのなか	二二二
沼辺の宿場	二二七
沼の端に	二三三
落語三昧	二三五
瀬戸岡古墳群	二三〇
解説 松坂 弘	二三五
卷末小記	二三九

目次

しばし騒げる	—牛久沼—	九
河童の小川芋銭		三
神の稲田	—苗場山—	一六
出で湯の朝		一九
一詞一字追ひたり	—金田千鶴—	三三
歌ひつくさば	—三ヶ島霞子—	三五
夢にうなさる	—異動辞令—	三七
座の端に		三〇
日日あわただし		三三
利根の大橋		三六
また夢に頭つ		三八
短期大学、閉学近し		四四
弥生の台北		四三

そこ退けそこ退け

天狗棲むとふ — 伯耆大山 —

赤彦生ひ立ちし里

紫の花に飾られ

追はむとするも — 不安定狭心症 —

まさかの転倒

黒き鮎の眼

業務異動

うつくしま花街道

河童、幻想

平家の隠れ里

藍の花咲く — 高田正彦工房 —

火の島 — 八丈島 —

四七

五〇

五三

五五

五八

六一

六三

六五

六八

七一

七三

七五

七八

神の賜物	九〇
マリリン・モンローの唇	九三
コクーン歌舞伎	九六
ホームステイ — スイス —	一〇二
エクスタシー	一〇八
鎖重たし	一一二
木食義見上人	一二六
女化が原伝承 — 蛇喰古墳 —	一三〇
女化が原伝承 — 開攀 —	一三四
牛久の狐の物語	一三八
余震起こるや	一三三
木下蠡街道	一三七
赤き大地 — シンガポール・マレーシア —	一四二

弘法の浜	—伊豆大島—	一四五
ひかり失すなく	—堀内卓—	一四九
神住まふ島	—沖繩—	一五四
稀勢の里寛		一五八
女化が原伝承	—牛女坂—	一六三
女化が原伝承	—牛久シャトー—	一六七
何のこともなく		一七三
毬がお池へ落ちました		一七六
けふ赤彦忌		一七九
北アルプス鷲羽岳		一八三
火の花の爆ず		一八八
ふたたび夫と	—ジジ—	一九三
交換日記		一九九

〈駒形どぜう〉	二〇二
武相荘 — 白洲次郎、正子息づくー	二〇四
オレ！フラメンコ	二〇八
夕焼けのなか	二二二
沼辺の宿場	二二七
沼の端に	二三三
落語三昧	二三五
瀬戸岡古墳群	二三〇
解説 松坂 弘	二三五
卷末小記	二三九

牛女坂

